

駿東新聞

第34号

H21.12.8



発行人 * 医療法人社団
すんとおる

沼津市高沢町6-1
TEL 055-922-8855

みなさん こんにちは。平成21年最後の新聞となりました。

みなさんにとってどんな1年でしたか?今年も新型インフルエンザが、大流行し、世間を騒がせましたね。そして今でも...最後の最後でかからないように気を付けてください。

さて、今回は今年の締め括りとして 当院の**重大(特大)**ニュースを理事長の原さんが紹介してくれます。駿東整形の今年1年一体何があったのでしょうか。ごほうごうへ☆

重大ニュース

理事長 原 朋彦

今年も一年駿東新聞をご愛読いただきまして有り難うございます。来年もいろいろと工夫をこらした企画を用意し充実した駿東新聞にしていきたいと思いますので楽しみにして下さい。

今年の駿東新聞最後の締めくくりとして、駿東整形の**重大(特大)**ニュースを今年一年、順に振り返って見たいと思います。

- ① 3/4に沼津視覚特別支援学校から実習及び実地訓練として男女2人が朝から夕方までの一日間リハビリを体験していきまして、2人にとってもいい勉強になったと思います。
- ② 初夏の頃に片浜中から社会見学として、中学生2人が見えまして一階のフロア-二階のフロア-三階のフロア-と駿東整形の全フロア-を見学していきまして。2人にとって将来何らかの役に立つ事を希望しています。

③ 天災は忘れた頃にやってくる!!



8/11 AM5:07朝方に静岡一帯を襲った大地震があり、沼津でも震度5弱~震度5強を記録したが駿東整形の建物には被害なし!!采るべく東海沖大地震の時などに備え準備は怠りなく。

④ 夏頃に関節リウマチの新薬としてシキード点滴製剤(抗ヒトTNFαモノクローナル抗体製剤)を始めました。

⑤ 10/1 平成15年10月1日に駿東整形がリニュー-アルシ.地域医療として皆様に愛され続けて7年目に突入をむかえる事が出来ました。

⑥ 毎日テレビや新聞等でインフルエンザの事を多く報道していたので、多数の人がインフルエンザに関心を持ち、去年季節性ワクチンを接種した人数分を、今年は2~3週間の間には接種を行った。この事からも、多くの方がよりインフルエンザに関心を示した。

⑦ 10/31 駿東整形職員による避難訓練と消火作業を、沼津消防署数人の立ち合いの中行い、火災の時のデイクア利用者の避難や、消火器を用いた消火訓練や避難梯子の使い方をを行い、これにより防災意識をより強く思えた次第です。



⑧ 11/10 富士リハビリテーション専門学校から3人の学生が、リハビリとデイクアの實習に見えまして、充実した一日を体験していきまして。

⑨ レントゲン撮影をデジタルX線画像システムに前年の末頃採用して、デジタル化する事で通常より高画質な画像が得られ且つ、X線の被曝量を抑える事が出来ます。これを採用して今年一年間フル稼働をして来ました。

⑩ フィットネスからB-スクイズ(足元からの振動により血液の循環を促進する効果がある)バイオステップ(減量効果のある有酸素運動が行える)ステアクライマー(階段を登る様な動作で有酸素運動を行い、心肺機能を高めます)を去年に取り入れて今年一年間フルに使用してフィットネス会員さんに好評であった。